

NYマーケットレポート (2022年10月5日)

2022年10月5日(水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	27,120.53	+128.32	-5.80%
ハンセン指数	18,087.97	+1008.46	-22.69%
上海総合	休場		#VALUE!
韓国総合	2,215.22	+5.84	-25.61%
豪ASX200	6,815.68	+116.39	-8.45%
シンガポールST	3,153.23	+14.33	0.95%
インドSENSEX	休場		#VALUE!

*中国市場口国慶節、インド市場口ヒンドゥー教祭礼のため休場

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	144.61	144.85	143.53
EUR/JPY	142.97	144.09	142.44
GBP/JPY	163.77	165.72	162.61
AUD/JPY	93.96	94.09	92.94
EUR/USD	0.9886	0.9995	0.9836
BRL/JPY	27.717	27.841	27.453
RUB/JPY	2.313	2.402	2.312

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,052.62	-33.84	-4.49%
仏CAC40	5,985.46	-54.23	-16.32%
独DAX	12,517.18	-153.30	-21.20%
スペインIBX35	7,579.90	-116.70	-13.01%
イタリアFTSE MIB	21,360.72	-329.93	-21.89%
トルコ・イスタンブール100	3,484.42	+26.39	87.57%
ロシアRTS	1,061.97	-38.17	-33.45%
南ア全株指数	65,612.75	-700.08	-10.98%

Commodity	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1,720.80	-9.70	-5.90%
NY 原油	87.76	+1.24	16.69%
CBOTコーン	684.00	+1.00	15.30%
CRB指数	281.893	+1.461	21.31%
ドル指数先物	111.208	+1.143	16.24%
VIX指数	28.55	-0.52	65.80%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	30,273.87	-42.45	-16.69%
S&P500	3,783.28	-7.65	-20.62%
NASDAQ	11,148.64	-27.77	-28.74%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	19,235.09	-135.90	-9.37%
メキシコ・ボルサ指数	45,845.83	-200.75	-13.94%
ブラジル・ボベスパ指数	117,197.82	+967.70	11.81%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	20030	20415
XRP(Ripple) [BSTP]	0.494	0.481
Ethereum [BSTP]	1346.73	1362.50
Bitcoin Cash	122.12	121.76

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.642%	3.720%
ニュージーランド10年債	4.113%	4.270%
日本国債利回り		
2年債	-0.066%	-0.062%
10年債	0.252%	0.222%
30年債	1.351%	1.329%

10/6 経済指標スケジュール
09:00 【ニュージーランド】9月ANZ商品価格指数
09:30 【香港】9月購買部景気指数
09:30 【オーストラリア】9月貿易収支
15:00 【ドイツ】8月製造業受注
17:30 【英国】9月建設業PMI
18:00 【欧州】8月小売売上高
20:30 【米国】9月チャレンジャー人員削減数
20:30 【欧州】欧州中銀、議事要旨公表[9月分]
21:30 【米国】新規失業保険申請件数
21:30 【米国】失業保険継続受給者数
23:00 【カナダ】9月Ivey購買部協会指数
23:30 【米国】EIA天然ガス貯蔵量

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	2.034%	1.871%
英国 10年債	4.035%	3.875%
フランス 10年債	2.640%	2.460%
イタリア 10年債	4.470%	4.180%
スペイン 10年債	3.240%	3.030%
米国債利回り		
2年債	4.148%	4.093%
10年債	3.753%	3.633%
30年債	3.754%	3.694%

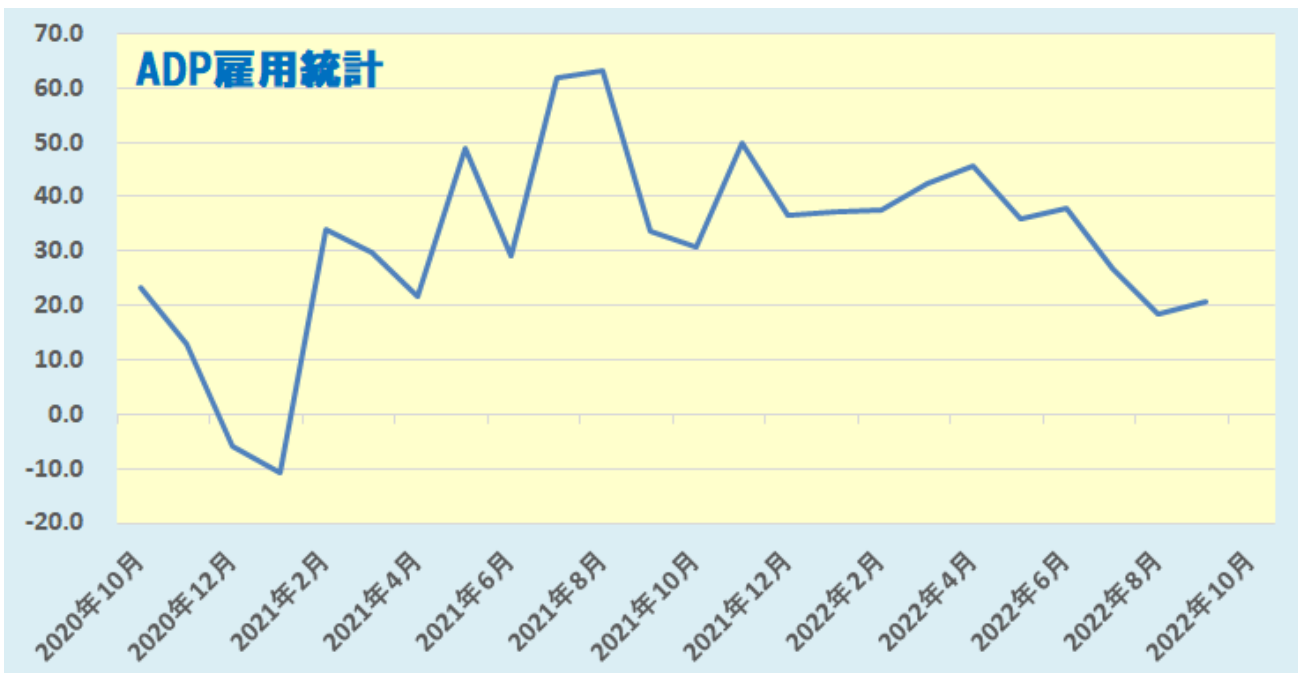
10/6 主要会議・講演・その他予定
・シカゴ連銀総裁 講演
・クックFRB理事 講演
・ウォラーFRB理事 講演
・クリーブランド連銀総裁 講演

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

9 月 ADP 雇用統計 20.8 万人（予想 20.0 万人・前回 13.2 万人⇒18.5 万人）

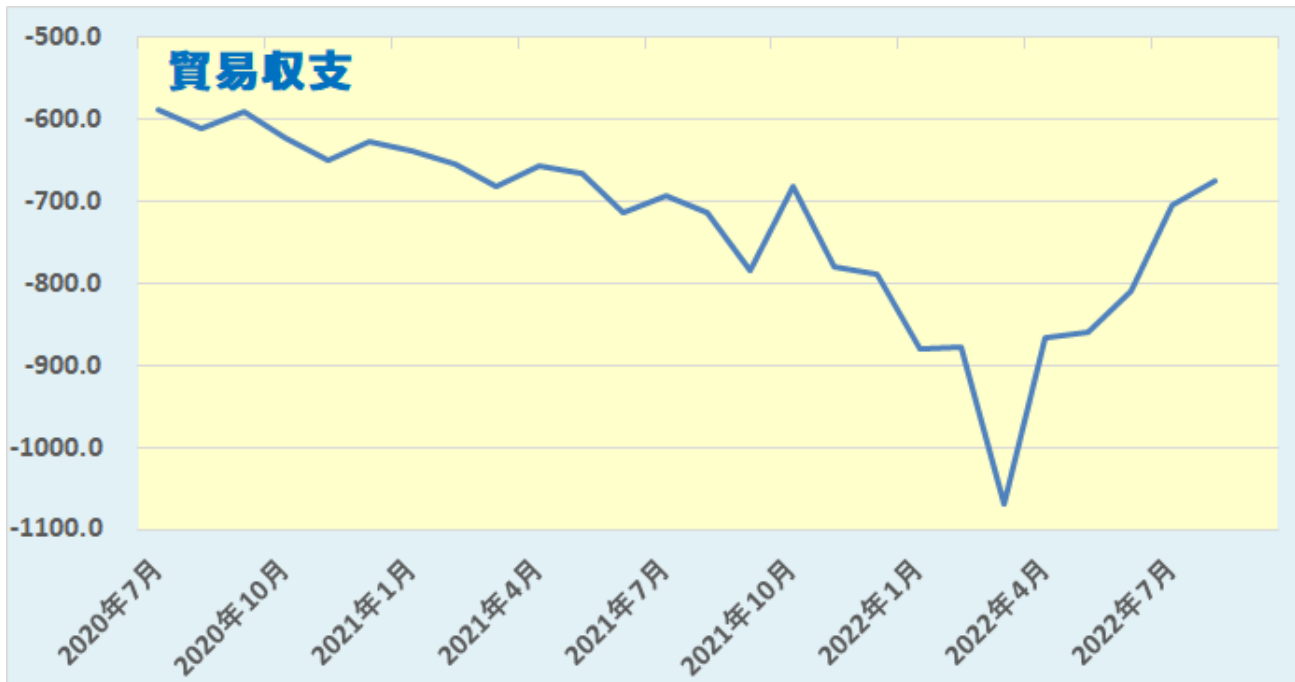
9 月の ADP 雇用統計では、雇用者数の伸びが市場予想を上回り、景気の先行き不透明感があるものの、労働需要が健全であることが示された。貿易・運輸・公益分野での雇用増加が見られたものの、製造業や鉱業、金融業では減少となった。また、転職した人の給与は 1 年前から+15.7%、転職しなかった人の伸びは+7.8% だった。



データを基に SBILM が作成

8月貿易収支 -674億USD（予想 -677億USD・前回 -707億USD⇒-705億USD）

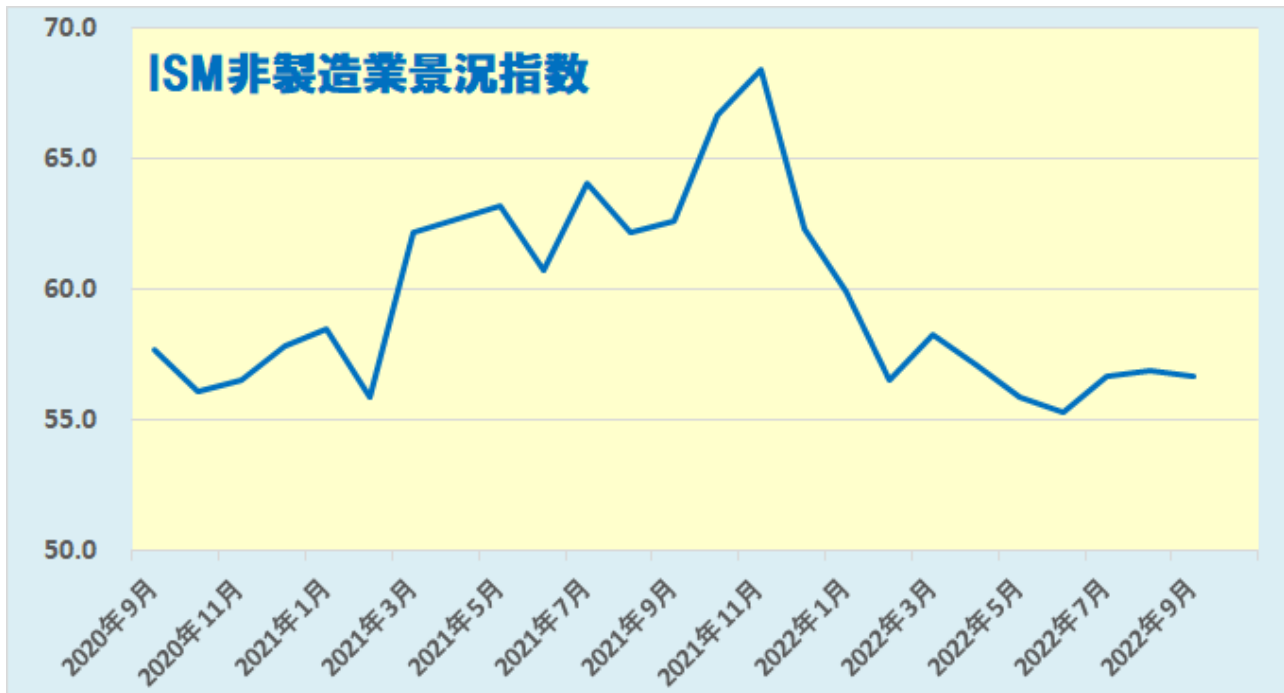
8月の米貿易収支では、赤字額が前月比-4.3%となり、5ヵ月連続の減少となった。輸出入とも減少したが、輸入の減少幅が上回ったことで赤字額が縮小した。輸出は-0.3%の2589.1億ドル、輸入は-1.1%の3263.1億ドル。対中赤字は+8.9%の374.4億ドル、対日本赤字は-18.2%の46.1億ドルだった。



データを基に SBILM が作成

9月 ISM 非製造業景況指数 56.7 (予想 56.0・前回 56.9)

9月の米 ISM 非製造業景況指数は、市場予想を上回ったものの、前月から 0.2 ポイント低下した。雇用は 53.0 (前月 50.2) と上昇したものの、景況指数が 59.1 (前月 60.9)、新規受注が 60.6 (61.8)、在庫が 44.1 (46.2)、仕入価格が 68.7 (71.5) と低下した。9月は 15 業種で景況拡大、3 業種が業況縮小を報告した。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は小幅反落、一時プラス圏を回復する場面も

米株式市場では、前日まで2日連続で大幅上昇となったことから利益確定の売りが先行して主要株価指数は序盤から軟調な動きとなった。ただ、その後は下げ幅を縮小して小幅安で終了した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比429ドル安まで下落した。ただ、3万ドルを下回る水準では値頃感の買い戻しが優勢となり、終盤には一時プラス圏を回復する場面もあった。引けにかけて再びマイナス圏に落ち込み、42.45ドル安(-0.14%)で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、27.77ポイント安(-0.25%)で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	-1.56%	1	JPモルガン・チェース	-2.11%
2	素材	-1.20%	2	ゴールドマンサックスG	-1.86%
3	消費財	-0.76%	3	DOW	-1.20%
4	通信サービス	-0.29%	4	ボーイング	-1.05%
5	資本財	-0.27%	5	ベライゾン	-1.03%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は引き続き 145 円台を前に上値の重い動きが続いた

NY 市場では、序盤に発表された ADP 雇用統計が良好な結果となったことや、9 月米 ISM 非製造業景況指数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 3.680% から 3.787% まで上昇したことから、ドルも主要通貨に対して堅調な動きとなった。ドル/円は、序盤の 144.38 から 144.85 まで上昇したものの、前日高値の 144.93 や介入警戒感の高まる 145 円台が意識されて上昇一服となり、その後失速して 144.40 まで下落した。一方、欧州通貨や資源国通貨は対ドルで下落したことから、対円でも序盤から軟調な動きとなったが、その後対ドルで持ち直したことや、米主要株価指数が下げ幅を縮小したことを受けて底固い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。